

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ポールウォーキングで佐久地域を『健康三昧のヘルシーテーマパークに』
事業主体 (連絡先)	佐久ポールウォーキング協会 (佐久市岩村田 1104-1 (株)シナノ内 TEL・FAX: 0267-67-3318)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,440,196 円 (うち支援金: 1,080,000 円)

事業内容

地域密着型の健康ウォーキングコミュニティの展開とし、佐久市民と近隣市町村の人々の自由参加で、佐久市やJR小海線、佐久大学他10数団体とのコラボによる各種ウォーキングイベント開催で、自身の健康づくりや仲間づくりを通じた、自立し活性化したコミュニティづくりを目指しました。

- 例会・散策ウォーク開催 計17回 1,430名参加
- 小海-八千穂ウォーク大会開催 35名参加
- 健康に関する講演会開催 126名参加

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①例会、散策ウォークのイベント事業は全て開催できました。その他、ピンころウォークやさく市、ウォーキングステーション等のイベントに参加し会員共々楽しみ、元気あるものとなりました。
- ②JR小海線とのコラボで、小海駅から八千穂駅までのいざないロードポールウォーキングを開催し、地域の人々との交流を図る事ができました。
- ③イベント参加者が、佐久市民だけでなく、近隣の小諸市、立科町、軽井沢町、佐久穂町、小海町、南牧村等からの参加者もあり、みんなで楽しく健康づくりと仲間づくりが出来ました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

各地のリーダー育成により、ポールウォーキング例会、散策ウォーク等の自主的運営をし、各自が自身で行う健康づくりと仲間づくりや、元気ある自分達の居場所づくりを目指します。

散策ウォーク 諏訪湖畔！
2014年6月29日



【目標・ねらい】

- ①各地へのイベント拡大
- ②新規イベント開催
- ③イベント参加者の増大

※自己評価 【 B 】

【理由】

- ・ イベント参加者が増えた。
(H25) 1,300人→1,430人 (123%)
- ・ 会員数が昨年とほぼ同じ110名で終わった。(100%)
- ・ 小諸市、佐久穂町、小海町、立科等近隣市町村からの入会者が増えた。
(H25) 11人→18人へ (160%)
- ・ 健康に関する講演会の参加者が減った。(H25) 136名→126名 (93%)

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある